

岡歯会報



今月のHEADLINE

巻頭言 「会員意識について」

支部・本会連絡協議会

蒜山トレッキング&ジンギスカン

パーティーのご案内

異彩なこの人「おじいちゃんは、カメラマン」

〈p 23〉 〈p 22〉 〈p 7〉 〈p 1〉

2007 4 vol.723

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 会員意識について……………岡山県歯科医師会 総務部担当理事 江口 邦成	1
Open the 理事会	2
百周年記念実行委員会 「捜しています、昔の資料を」⑦	6
県歯報告 「支部・本会連絡協議会」開催報告	7
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（4月・5月）	12
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（32）	13
社会保険部 平成18年度第11回社会保険部検討委員会報告	16
学術部 予告 平成19年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー	17
IT推進委員会 新連載 シリーズ・オンライン化 VOL.2	18
公衆衛生部 平成19年度 学校歯科医のための研修会（開催予告）	19
平成19年度 事業場歯科健康診断について	19
医療管理部 医療管理3年計画“桃太郎プラン”2007講演会開催さる	20
厚生部 共済事業部会 入院共済金の申請を5月31日までに	21
文化事業部会 蒜山トレッキング&ジンギスカンパーティー	22
ゴールデンウィーク休館のお知らせ	22
異彩なこの人 真庭支部 木浦正夫先生	23
リレー随筆 心やさしき猛犬 土肥範勝 御津支部	26
訃報	27
会員異動	27
岡山県支払基金から	28
事務局だより 4月の収納金	29
2月 会の動き	29
4月・5月 本会の予定	30
4月・5月 支部の予定	31
こちら編集室	31

<http://www.odanet.org>

■題 字 岡山支部 三浦 晰先生

■表紙写真 「鶴山公園」岡山県観光連盟提供



会員意識について

岡山県歯科医師会

総務部担当理事 **江口 邦成**

岡山県歯科医師会には、一般会員929名、終身会員115名、準会員39名、特別会員32医療機関が在籍しています。(平成19年2月28日現在) 過去5年間の平均値を参考にすると、今後毎年入会者が18名有り、退会者(物故会員を含む)は14名となります。終身会員は10~15名ずつ漸増していくと推測されます。

本会は、一人ひとりから納入される会費で運営されています。総務部の立場からすると、安定した収支をふまえた上で会務を遂行していくことを一義に考えなくてはなりません。昨年11月に調査事業部会が行った「経営実態および会員意識調査」のアンケートは、930医療機関中438通の返信がありました。会員の関心の高さと事業に興味を示していただいたことに、部会として強い責任を感じています。

質問内容は多岐に及んでいますが、共通の認識としてたゆまぬ努力にも関わらず、過半数の先生方が現在もしくは将来に歯科医院の経営に不安感を抱いておられることを痛感させられました。このことは会員意識の中に、日々の診療に追われ大切なものをどこかに置き忘れてしまう可能性を内在させています。脳科学者の養老孟司さんは、「壁の内側だけが世界で向こう側が存在することすらわかっていない一元論」を“バカの壁”と定義しています。即ち、コミュニケーションの回路を絶ち、他者とつながる契機を持つとしない人々のことを言っているのだと考えられます。

本会と会員との絆は、物心両面において相互に補完しあう関係でなくてはなりません。本会としては、積極的に情報の発信基地としての機能を果たすとともに、明確でより適確な施策を提案することが責務だと考えています。会員の先生方からは、具体的なお助言・ご指導をいただくことがなよりの宝物です。先達たちが何を残し、後輩に何を伝えようとするのか、会員同志が手を携えて熟考しなければならない局面に我々は居合わせているのかもしれない。

より良い県歯の樹を育てていくために、酒井執行部にご叱責をお願いできればと思います。

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



大きなマイナス材料であった昨年4月の診療報酬改定の対応に追われながら、振り返ると丁度1年が経ちました。一言で言うならば、会員の先生方のご支援、そして専務を始めとする理事の先生方の力強い前向きな姿勢に励まされた1年でした、感謝の意に耐えません。

「一滴のしずくを口に含み森の火事を消すために運んでいる小さな蜂に、他の動物がそんなことをしてなんになると問いかけると、私たちにできる精一杯のことをしているだけとその蜂が答えた」という寓話があります。同じように我々も今を取り巻く環境、限られた枠組の中で、大きな波に翻弄されることなく自分たちの知恵と精一杯の努力で、困難を切り抜けて行かなければなりません。私の大きな支えは執行部の先生方であり会員の先生方です。常日頃お願いしているご批判や苦言は、私の耳にはあまり届いては来ません。もしかすると理事の先生方が風除けになってくださっているのかもしれませんが。今の雰囲気の後2年間を駆け抜けて行きたい。自分たちが大切と思う事を、大切に丁寧にやって行きたい。そうすれば必ず会員の先生方にもプラス効果が働くと信じています。

平成19年度 第36回
平成19年2月1日(木)
18:30~20:27

1. 会長挨拶

先の理事会で配布した「日歯ビジョン」を読まれた方は内容を解説してほしい。大久保執行部は理想が高いようですが、理想が高ければ高い程現実的責任感は希薄になるように思われます。

2. 報 告

〔各部委員会〕

(1) 百周年記念式典・祝賀会委員会 1月26日(金)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 総務部調査事業部会 1月26日(金)

(2) 岡山県警察音楽隊「第13回ふれあいコンサート」 1月27日(土)

(3) 福岡歯科大学同窓会新年会 1月27日(土)

(4) 岡山地方社会保険医療協議会 1月30日(火)

(5) 還暦祝い 1月30日(火)

(6) 山陽新聞社との懇談会 1月31日(水)

(7) 保険医療関係機関連絡会議 2月1日(木)

〔学院報告〕

(1) 新職員採用(岸上) 1月4日(木)

3. 行事予定

本会行事	61件
学院行事	8件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 「第48回日本歯科医療管理学会総会・学術大会」の開催と講師派遣依頼について

承認

期 日 7月14日(土)・15日(日)

会 場 長崎ブリックホール

講 師 藤澤伸彦 理事, 片山佳之 委員長

(IT推進委員会)

講 演 「県歯科医師会と郡市歯科医師会とのITネットワーク」

- (2) 井原支部より平成18年度総会の開催と出席依頼について

酒井会長

日 時 3月10日(土) 19:00

場 所 「於 亀」

〔検討事項〕

- (1) 中規模県歯科医師会連合会協議事項について
(2) 事業評価システムについて

5. 閉 会 (竹下理事)

今日の視点 (小林清司)

レセプトオンライン義務化の時期は病院が平成20年4月、調剤21年4月、医科診療所22年4月、歯科23年4月からの予定である。また、次回の改定はオンライン化を見据えた改定となる予定である。いずれも周囲にアンテナをはりめぐらせて情報を得る等の準備が必要と思われる。会員の皆様には順次会報等を通じてお知らせ致します。

平成18年度 第37回
平成19年 1月 8日(木)
18:30~21:13

1. 会長挨拶

日歯のアンケートによると、文書提供について歯科医師は100%出したと答えているにもかかわらず、患者の40%しか文書を貰ったと答えておらず、他は貰った覚えがないか貰ったかもしれない程度の回答でした。このアンケート結果を見て釈然としない思いがしました。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 2月1日(木)
(2) 社会保険部検討委員会 2月3日(土)
(3) 社会保険部小委員会 2月3日(土)
(4) 文化事業部会レクリエーション (スキー)
2月4日(日)
(5) 百周年記念事業小委員会 2月5日(月)

- (6) 調査事業部会小委員会 2月5日(月)
(7) 医療管理部委員会 2月7日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 健やか親子21おかやま大会 (岡山県小児保健協会第50回講演会) 2月2日(金)
(2) 中国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議 2月4日(日)
(3) 平成20年度からの特定健診・特定保健指導に係る研修会 2月6日(火)
(4) 「岡山県在宅ケア推進事業」における訪問介護推進協議会 2月6日(火)
(5) 第53回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会 2月6日(火)
(6) 日歯予算決算特別委員会 2月7日(水)
(7) 百周年記念事業 来賓への挨拶 2月8日(木)

〔学院報告〕

- (1) 職員会議 2月5日(月)
(2) 運営協議会 2月6日(火)

3. 行事予定

本会行事	61件
学院行事	6件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 山陽歯科衛生士専門学校第22回卒業証書授与式の開催と臨席依頼について
祝電
日 時 3月8日(木) 10:00
場 所 山陽歯科衛生士専門学校 教室
(2) 笠岡歯科技工専門学校より第40回卒業証書授与式、第42回入学式の開催と臨席依頼について
祝電

①第40回卒業証書授与式

藤井副会長

日 時 3月10日(土) 14:00

場 所 笠岡歯科技工専門学校 講堂

②第42回入学式

酒井会長

日 時 4月7日(土) 14:00

場 所 笠岡歯科技工専門学校 講堂

- (3) 岡山歯科技工専門学院より第32回卒業証書授与式、第34回入学式の開催と臨席依頼について
祝電

①第32回卒業証書授与式

日 時 3月18日(日) 14:00

場 所 本会会館 5階 大ホール

②第34回入学式

藤井副会長

日 時 4月2日(月) 13:30

場 所 本会会館 5階 大ホール

- (4) 岡山市歯科医師会より定時総会の開催と臨席依頼について

酒井会長

日 時 3月14日(水) 20:00

場 所 本会会館 5階 大ホール

- (5) 岡山県ケアサービス関係者と利用者のマッチングプラザ実行委員会より「健康・介護、くらしを豊かにする情報展」への名義後援依頼について

承認

日 時 5月26日(土)、27日(日) 10:00

場 所 コンベックス岡山 中展示場、
会議室

- (6) 長野士郎前岡山県知事「お別れ会」の開催と臨席(発起人)依頼について

事務局

日 時 2月15日(木) 14:00

場 所 岡山国際ホテル 「瑞光の間」

- (7) 日歯広報コラム『都道府県通信』執筆依頼について

竹下理事

テーマ 自由

タイトル 15文字以内

字 数 1,500字

締切り日 掲載予定の2週間前

(9月5日号)

- (8) 会報広告について

江口理事

役員の知っているところへ打診

5. 閉 会 (小林理事)

今日の視点 (竹下信義)

歯科におけるレセプトオンライン化は、平成23年度(2011年度)から完全実施される予定です。我々の歯科診療所はこの電子的な診療報酬請求システムに対応して行かなければ、診療報酬の請求ができないこととなります。しかし、すべての会員がレセプトオンライン化に対応できるとは限らないのも事実です。このような会員の方々が手書きレセプトでも診療報酬請求できる道を模索することは、日歯、県歯に与えられた大きな課題と思われれます。第5次改正医療法は、平成19年4月1日に施行され、その実施は7月1日となっています。これに関して日歯から歯科診療所医療安全管理指針(モデル)が示されました。また、この指針に合致した院内感染防止マニュアルを始めとする種々のマニュアル(モデル)が提示される予定です。我々は7月1日までにそれらの指針、マニュアルを診療所内に整備するだけでなく、院内感染防止対策、医薬品管理などの充実、徹底を図る必要があります。

平成19年度 第38回

平成19年2月15日(木)

18:30~21:12

1. 会長挨拶

診療報酬の決定は、過去は中医協で決まっていたが、現在は経済財政諮問会議と厚労省の綱引きになっている。点数の貼り付けは中医協で行うことになると思われます。

2. 報 告

【各部委員会】

- (1) 広報部編集委員会 2月8日(木)

- (2) 総務部調査事業部会 2月9日(金)
- (3) 百周年記念事業実行委員会顧問会議
2月13日(火)
- (4) 文化事業部会委員会 2月14日(水)
5/27 蒜山トレッキング&ジンギスカンパーティー
8/25 チボリサマーナイトビアパーティー企画
- (5) 学術部正・副委員長会 2月14日(水)
- (6) 百周年記念事業小委員会 2月14日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 平成18年度日本歯科医師会歯科医師青色申告
会全国連合会評議員会 2月9日(金)
- (2) 福祉共済会理事会 2月9日(金)
- (3) 日学歯理事会 2月14日(水)
- (4) 岡山県介護保険関連団体協議会第2回連絡会
議 2月15日(木)
- (5) 岡山県へき地医療支援会議 2月15日(木)
- (6) 長野士郎前岡山県知事「お別れ会」
2月15日(木)
- (7) 「岡山県障害福祉計画」策定にあたっての意
見聴取 2月15日(木)
- (8) 岡山大学保存学 吉山教授と面会
2月15日(木)

〔学院報告〕

- (1) 一般二次試験願書受付
2月13日(火)～3月5日(月)

3. 行事予定

本会行事	62件
学院行事	6件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) ベル歯科衛生専門学校より第39回卒業証書授
与式・謝恩会の開催と臨席依頼について
祝電

〔卒業証書授与式〕

日 時 3月10日(土) 13:30
場 所 ベル歯科衛生専門学校

〔謝恩会〕

日 時 3月10日(土) 19:00
場 所 岡山全日空ホテル

- (2) 兵庫歯科学院専門学校より歯科衛生学科第36
回・歯科技工学科第39回卒業証書授与式並び
に祝賀会の開催と臨席依頼について
祝電

〔卒業証書授与式〕

日 時 3月10日(土) 10:00
場 所 兵庫歯科学院専門学校 5階 講堂

〔祝賀会〕

日 時 3月10日(土) 12:00
場 所 神 仙 閣

- (3) 山陽新聞社より会長・社長就任披露宴の開催
と臨席依頼について
東原理事 祝電

日 時 3月15日(木) 12:00～13:30
場 所 岡山国際ホテル 「瑞光の間」

- (4) 『玉島歯科医師会館』落成式並びに祝賀会の
開催と臨席(2名)依頼について
酒井会長, 藤井副会長 祝電

〔落成式〕(※ 会長祝辞依頼あり)

日 時 3月18日(日) 11:00
場 所 『玉島歯科医師会館』

〔祝賀会〕

日 時 3月18日(日) 落成式終了後
場 所 『子 元』

〔検討事項〕

- (1) 諸規則改正について
各部でよく検討の事

5. 閉 会 (江口理事)

今日の視点 (平岩 弘)

100周年記念事業の中で学校や行政等で活用し
て頂くことを目的に母子から高齢者を対象とし
た, 啓発用DVD (CD) を公衆衛生部が中心とな
り作成している。県歯科医師会が行う社会貢献事
業の一環として作成しているが, 使う立場のニー
ズに沿った内容になることを期待したい。

100th anniversary
 100周年
 捜しています
 昔の資料を

7

皇居遥拝の後に開催された——

昭和13年度 學術大會

——そして終了後は神社参拝——

人，人，人…… 大勢の歯科医師会員。後方でやっと顔半分が覗いている人，写真からはみ出してしまった人…… 数えてみました。全員で137名（内婦人会員8名）。昭和13年5月15日に県立高松農学校で開催された岡山県歯科医師会学術大会の記念写真です。この当時は日中の戦争（支那事変）が始って10ヶ月目，正に“非常時下”でした。



高松城跡にて

午前9時，まず参加者全員は整列して東方の皇居に向かって遥拝しました。続いて大熊康太準備委員長の経過報告，吉澤八郎学術部長の開会宣言，水野浩四会長の式辞，来賓祝辞と進行了。特別講演は日本歯科医専の細野来馬教授によるものと共に，戦時下である点と備中高松を勘案して「高松城水攻めと城将清水宗治の忠烈に就いて」を高田馬治氏が講演して一同興味深く聴いたとあります。

会員による研究発表は酒井巖，黒住吉春，栗原政治，木村順一，吉澤貞義，吉澤八郎，伊丹友夫，平井達雄の8先生が担当し，実に向学心旺盛な歯科医師会活動であった事がわかります。午後2時に終了後，全員揃って高松農学校から吉備津神社に移動して参拝。時局を反映して一同，皇軍の「武運長久」を祈願しました。懇親会は神社の北側，池の畔りの古刹・普賢院にて行い「午後六時，和気藹々裡に散会した」と記録されています。

当時，岡山県歯科医師会は独自の講堂を持っていなかった為に，学術大会は岡山医大講堂や岡山商工会議所，倉敷高等女子高校，玉島商業学校，笠岡小学校などを借りて開催しました。準備する側も参加する側も，色々と大変でその熱意に頭が下がります。時代の大きなうねりに従って，喜びも苦しみも共に越えてこられた先輩方の貴重な写真です。

—— 捜しています ——

社団法人岡山県歯科医師会は本年（平成19年）が設立百周年となり，目下百周年記念誌を編纂中です。昔の歯科界に係るもの（写真・会誌・名簿・教材・器材・カルテなど何でも）をお願い致しておりましたが，編纂の都合上4月末までとさせていただきます。

連絡先：岡山県歯科医師会 TEL 086-224-1255 係 草場まで

「支部・本会連絡協議会」開催報告

春一番も吹き荒れ、本格的な春の到来も間近に感じさせるような雨の降りしきる中、去る2月17日(土)に岡山県歯科医師会館5階大ホールにおいて標記協議会が開催された。

開会に先立ち、岡山東税務署 戸田統括国税調査官によるe-Tax（国税電子申告・納税システム）についての説明が約10分間あった後、午後6時40分より支部代表者39名、県歯役員19名の出席のもとに、大嶋専務理事の司会により開会した。この後、この日の座長を務めることになった藤井副会長に進行役が任せられ、酒井会長による開会挨拶へと進んだ。

【酒井会長挨拶要旨】

県下20支部の先生方には足元の悪い中、支部・本会連絡協議会にご参会を賜り有難うございます。約一年間瑕疵もなく順調に会務が遂行できているのも、先生方のご協力の賜物と感謝申し上げます。多くの支部からのご案内により支部訪問をさせていただいておりますが、連携を深めることに大変役立っており、先生方と直接膝を突き合わせてお話できることが、自分達にとってエネルギーの源泉になっております。引き続き宜しくお願い申し上げます。



来年の医療制度の抜本改革は厳しいうねりの中にあり、国はあらゆる規制や保護を取り払おうとしております。社保につきましては点数を上げることはもちろんですが、今期から各支部より1名ずつ検討委員会委員として出いただくことによって支部の活力を旺盛にしたい。ということが発想の原点にありました。何とぞ、検討委員をご活用下さい。

会員は支部と本会という二重構造の中にいるわけですが、支部と本会が基本理念を共有し、互いに補完し合って様々な事業を展開し、物心両面で会員を益するようにしたいと思っております。是非、ご理解とご協力を賜り、本日は実りある会にさせていただきたいと思っております。

【報告】

① 各部報告

事前に配布された資料をもとに、簡潔明瞭を合言葉に各部より事業実施状況や事業計画などについての報告がなされた。

社会保険部

1. 平成19年3月に「訪問診療と介護保険」の講習会を各支部にて実施予定
2. 学術部と合同で「チェックバイトとゴシックアーチ」の講習会を実施予定
3. 各支部において検討委員に情報伝達の間を定期的に提供して頂きたい

医療管理部

1. “桃太郎プラン2007” 講演会について
 - 平成19年2月24日 午後6時～午後8時30分
 - 講師：高津 茂樹先生（元日本歯科医師会常務理事，横浜市開業）
永山 正人先生（日本歯科医療管理学会副会長，札幌市開業）

2. 第5次医療法改正について
 - 平成19年4月1日施行，平成19年7月1日実施
 - 歯科診療所 医療安全管理指針（モデル）
 - ・日本歯科医師会雑誌2月号（Vol.59-No.11-2007）
 - 特集 医療安全管理 P.24～32
 - ・日歯HPメンバーズルームに平成19年2月9日付で掲載中
ダウンロードして使用可
 - 医療安全管理のためのマニュアル
 - 平成19年7月1日実施までに日歯で作成する予定。指針と同様に日歯HPメンバーズルームからダウンロード可能。
 - 第5次改正医療法の説明会，医療安全管理に関する講習会を開催予定。

3. 平成19年度歯科助手資格認定講習会の開催について
 - 平成19年6月10日(日)，17日(日)，24日(日) 7月8日(日)，22日(日)，29日(日)
午前10時～午後3時を予定

総務部

- ・調査事業部会ですが，平成18年11月に実施いたしました「経営実態および会員意識調査」のアンケートには，930医療機関中438通の返信がありました。部会を開催してデータの集計とそれにとまなう考察を行っている最中です。できるだけ早く会員の皆様の手元に届くように努力していますのでもうしばらくお待ち下さい。
- ・会館運営事業部会としましては，常々さまざまな箇所の修理におわれております。下記の一覧表はその主だった修理内容です。

平成18年 5月 大ホール戸修理（5F）
 6月 第5会議室椅子張替え（3F）
 更衣室ドアチェック取替え（4F）
 7月 鉄扉調整（1F）
 8月 駐車場看板取付（1F）
 湯沸場換気扇取替え（2F）

- 放送室天井補修（6 F）
- 9月 駐車場区画線工事（1 F）
- 11月 油遮断機・油入変圧器 PCB分析
- 応接室椅子修理（2 F）
- 教室サッシ改修（6 F）

厚生部

文化事業部会

平成18年度は7つの事業を行い、合計486名の参加があった。

共済事業部会

1. 現況報告

平成19年1月31日現在、30,564,724円の収入に対し、10,462,000円の支出があり（未払い金含む）、収支残高は20,102,724円である。

2. 慶祝金該当者は8名で、慶祝金を3月の代議員会でお渡しする予定である。

（満70歳、20万円×8名）

3. 平成17年度末特別積立基金事業準備積立金現在高は173,318,901円である。

4. 平成19年3月末日までの入院に対する共済金の申告は、5月末が申告期限となっているため、もれなく申告お願いいたします。詳細については3、4、5月号会報に掲載予定。

広報部

1. ブランチプロジェクト等における支部と山陽新聞支所の連携について
2. 県歯会報「異彩なこの人」続投について
3. 百周年沿革誌資料募集について

学術部

◎「平成18年度制作日歯生涯研修ライブラリーDVDの配布について」

平成18年度はDVDのみの制作（全9タイトル収録）とし、日本歯科医師会雑誌平成19年3月号に綴じ込む形式で日歯会員全員に配布（各タイトルの内容紹介記事も同誌に掲載）されるので、支部会員への周知方よろしく申し上げます。

◎今後の予定

1) 平成19年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー

日 時：平成19年5月20日(日) 10:00～15:00 予定

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「包括歯科医療における歯内療法」

講師：森 克栄先生，秋元秀俊氏

会員発表も合わせて予定していますのでぜひご参加ください。

2) チェックバイト・ゴシックアーチ研修会

県下20支部対象に社保・学術合同の出前講習会を予定しています。

IT推進委員会

会館のIT化完成によって、今後は会館でのセミナー中継や画像保存を検討しています。

ホームページの整備も促進しさらに各種情報共有化をはかってまいります。

会館電話回線の光電話化とIP化では、経費節減を主眼にしています。県歯からの発信はもとより、会員の先生からの電話にFAX受信も全国一律の市内通話料金で可能ですし、携帯電話からの送信にも050番号をいただきましたら格安料金でご利用できますので、どうぞ活用下さい。

【TEL 050-3539-0540 FAX 050-3535-6108】

オンライン化関連では、会報にシリーズ連載してまいりますので、どうぞ参考にしてください。また、支部通信IT化やオンライン関係など、IT関連での質問やご要望ありましたら担当事務までお寄せ下さい。随時回答させていただきます。

岡山高等歯科衛生専門学校

1. 三年制移行後の運営体制

講師	24名	外来講師	25名	
専任教員	4名	事務職員	2名	で管理運営

2. 48期生（56名）の就職状況

求人数	県内	103件	県外	81件
-----	----	------	----	-----

就職内定者

県内	45名	}	岡山市	18名
			倉敷市	13名
			その他	14名

県外 4名

未定 6名

進学 1名

2月末よりご要望にそえなかった医院にお詫び文書を発送中。

3. 50期生（19年度入学生）

現在50名の合格通知発送済み

4. 三年制移行に伴う専任教員増員への協力お願い。

② 百周年記念事業実行委員会報告

組織図、予算案を資料として、大嶋専務理事より事業の概略について説明があった後、各部会より進捗状況等についての詳細な報告がなされた。

③ 支部報告

倉敷支部より、11月16日付山陽新聞に訪問歯科健診についての記事が掲載されたことの報告と、県歯会へ協力についてのお礼が述べられた。

④ その他

渡里理事より、歯科医師国民年金基金代議員会出席報告と、若い先生方の基金への加入促進要請があった。

【協 議】

西岡理事より、「支部選出の検討委員は支部会員の意見、要望、質問等を収集し検討委員会で協議、検討した結果を支部に持ち帰り、会員に伝達する責務を負うと考えている。時間の経過とともに検討委員のそういった意識、自覚が少しずつ希薄になってきているのではないかと危惧している。各支部の検討委員の活動状況、あるいは検討委員会への要望等をお聞かせ頂き、今後の委員会運営の参考にしたい」と協議題が提案された。

支部からは

- ・ 日を空けることなくメールで伝達している。
- ・ 支部会員全員にパソコンを配布し、メールを活用し伝達している。
- ・ 定例会、理事会、総会などを利用して伝達している。
- ・ ファックスにより全会員に伝えている。
- ・ 社保には文書で伝えるににくい微妙な部分もあるので、その辺りをどうするかが課題のひとつになっている。
- ・ 積極的な伝達ができていない。

などの報告や意見があった。

本日のご意見やご指摘を今後の委員会運営の参考に致します。(西岡理事)

【質 疑】

- ① 「代診派遣システム」の構築 (児島支部)
- ② 来春の診療報酬改定について (井原支部)
- ③ 学校歯科医の報酬の格差是正について (和気支部)
- ④ 百周年記念誌・沿革誌の写真の提出期限について (児島支部)
- ⑤ センターにおけるユニット更新時の対応について (津山支部)
- ⑥ 各支部の慶祝規定や功労金等の状況について (玉野支部)
- ⑦ 県歯講演会のDVD化について (都窪支部)

(①～③は事前質問, ④～⑦は当日質問)

約3時間に及んだ本年度第2回目の支部・本会連絡協議会も黒住副会長の閉会の辞により幕を閉じた。

(取材を終えて)

県歯会からの提案により、検討委員会及び検討委員の在り方についての協議がなされた。当初、支部間、支部と県歯会の思いの間に相当の隔たりがあったが、情報や意見を交換し認識の共有化を進めていくうちに、次第にその距離が縮まってきたように思えた。支部と本会が互いに補完し合う姿勢が芽吹いてきたことが、何よりの収穫だったように思う。

(中村慶男, 横見由貴夫)



お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定

×印 閉館予定

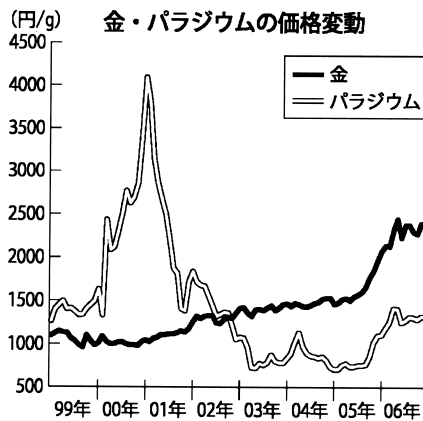
4月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)	30日(月・祝)
	×	×	×	○	×	×
				9:00~17:00		
5月	3日~6日(日)	13日(日)	20日(日)	27日(日)		
	×	×	○	×		
			9:00~15:00			

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

Monthly Dental News Review (32)

平成19年

2月13日(火) ▶金・パラ高騰 小売価格で2700円超…6ヶ月で金 300円, パラ 250円値上り



日本の金地金の需給実績(暦年) (単位:キログラム)

	2000	2001	2002	2003	2004	2005
供給	282,800	289,000	311,610	303,908	293,293	349,897
需要	282,800	289,000	311,610	303,908	293,998	349,897
電気通信機・機械部品用	85,986	67,065	115,822	130,479	134,379	118,282
歯科・医療用	11,717	11,575	13,837	13,902	13,633	12,647
メッキ用	8,969	5,144	8,287	9,464	16,947	14,114
宝費需要その他	35,514	13,434	8,245	7,865	9,172	17,643
装飾品用	23,279	35,868	34,750	29,829	26,996	25,401
その他	6,645	5,651	7,221	5,916	4,800	4,655
私的保有向け	53,290	70,736	66,624	75,046	28,444	61,958
小計	225,400	209,473	254,786	272,502	234,371	254,700
輸出	133	8,371	3,279	24,226	12,911	83,471
期末在庫	59,084	52,881	53,656	64,880	46,009	50,610
過欠補正	-1,817	18,275	-111	-57,700	707	-38,884

前回の歯科用貴金属の価格改定では歯科用鑄造用金銀パラジウム合金は430円から614円, 42.8%と大きく変動。

14日(木) ▶中医協歯科代表委員削減へ

厚労省が検討進める

中医協改革に伴う診療側と支払側委員を1人ずつ削減する問題で, 厚労省は歯科代表委員2人のうち1人を削減する方向で検討を進めている。

▶医事関係訴訟歯科69件で前年比16件減

医事関係訴訟事件の処理状況及び平均審理期間 (平成8年~平成17年)

年	新受	既済	未済	平均審理期間(月)
平成8年	575	500	1,603	37.0
平成9年	597	527	1,673	36.3
平成10年	632	582	1,723	35.1
平成11年	678	569	1,832	34.5
平成12年	795	691	1,936	35.6
平成13年	824	722	2,038	32.6
平成14年	906	869	2,075	30.9
平成15年	1,003	1,035	2,043	27.7
平成16年	1,110	1,004	2,149	27.3
平成17年	999	1,062	2,086	26.9

(注)1 本表の数値のうち,平成16年までの数値は,各庁からの報告に基づくものであり,概数である。
2 平均審理期間は,各年度の既済事件のものである。

医事関係訴訟事件の診療科目別新受件数 (平成15年~平成17年)

診療科目	平成15年	平成16年	平成17年
内科	254	280	265
小児科	22	30	29
精神科(神経科)	40	43	33
皮膚科	22	20	9
外科	239	253	260
整形外科	143	152	97
形成外科			43
泌尿器科	17	28	23
産婦人科	138	151	119
眼科	30	30	30
耳鼻咽喉科	24	26	28
歯科	69	85	69
麻酔科	9	16	7
その他	28	26	23

(注)1 本表の数値は,各庁からの報告に基づくものであり,概数である。
2 平成15年及び平成16年は,整形外科及び形成外科の個別の件数は把握していない。
3 複数該当する場合は,それぞれに計上した。
4 本表の数値は,各診療科における医療事故の起こりやすさを表すものではないので,注意されたい。

15日(木) ▶中医協の歯科代表委員削減問題大久保日歯会長が「遺憾」表明

「誠に遺憾ではあるが歯科の1人減を承諾せざるを得ないとの決断に至った」——

全国会長ら送付の経緯文書で

2月16日(金) ▶医療費の国際比較, 日医発表

2004年の対GDP比総医療費支出は日本が30カ国中21番目になることを指摘。

21日(水) ▶「国民の力を味方に」……大久保日歯会長「歯科保健医療を語る会」で——千葉県歯

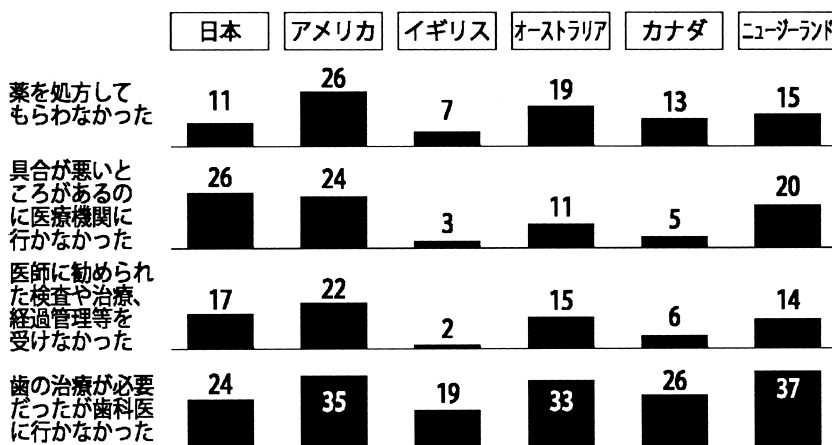
大久保満男会長が「厳しい状況にある歯科医業経営の短・中期的対策」、渡辺三雄常務理事が「次期診療報酬改定への対応」で講演。大久保会長は歯科医療対策の決定過程で、「いかに国民を味方にできるか」が大きな課題。

22日(木) ▶国保10月医療費歯科は件数↑, 金額は↓

23日(金) ▶費用的理由で受診を控えた歯科は低所得層で40%

日本医療政策機構——調査報告発表

過去12カ月以内に、費用がかかるという理由で、医療を受けることを控えたことがあるか (単位:%)



26日(月) ▶レセプトオンライン義務化 「一律強制的実施ない」

近藤日歯副会長
……全国会長会議で表明

「レセプトオンラインの義務化問題で日歯の近藤勝洪副会長は、一律の実施に反対する考えを改めて強調し、厚労省との話し合いで「オンライン請求は無理やり強制的に行うものではない」との回答があったことを明らかにした。(略)

更に「オンライン化そのものに反対しているわけではない。一律に実施する考え方に反対している」との考えを強調し、手上げ方式での導入を訴えていく見解を示した。

28日(水) ▶虐待等保護児童

むし歯平均の5倍

岩手県歯調査

虐待防止取り組みで連携強調

一時保護されている児童の歯科健診結果

項目	平成16年 県平均	平成16年11月～ 平成17年8月	平成17年 県平均	平成17年8月～ 平成18年9月
調査人数	13,485名	43名 (男23名・女20名)	13,591名	52名 (男25名・女27名)
平均年齢	11歳児	11.0歳	11歳児	10.96歳
う歯のある者	5,313名	35名	4,179名	42名
総歯数	254,732本	1,090本	252,473本	1,300本
DMF総数	14,034本	229本	13,161本	291本
処置歯数	9,194本	133本	8,496本	156本
DMF歯率(DMF T歯率)	5.5%	21.0%	5.2%	22.4%
F歯率	3.6%	12.2%	3.4%	12.0%
DMF者率	39.4%	81.4%	30.7%	80.8%
一人平均DMF歯数	1.04本	5.33本	0.97本	5.59本

平成16年度 都道府県別歯科医療費（抜粋）

平成16年度1 歯科医療機関当たり1 カ月平均件数

都道府県名	医 保 (社 保)		国 保		老 人		合 計	
	件 数	前年度増減	件 数	前年度増減	件 数	前年度増減	件 数	前年度増減
兵庫県	124	2	67	6	32	△ 1	223	8
奈良県	130	2	71	6	34	0	235	7
和歌山県	97	2	68	5	30	△ 1	195	5
鳥取県	138	0	61	4	38	△ 2	237	2
島根県	126	△ 2	57	3	41	△ 2	224	0
岡山県	130	1	58	5	34	△ 1	223	6
広島県	116	0	54	3	34	△ 1	205	3
山口県	121	1	57	5	33	△ 1	212	5
平均	119	1	62	4	28	△ 1	210	5

平成16年度1 歯科医療機関当たり1 カ月平均収入（抜粋）

都道府県名	医 保 (社 保)		国 保		老 人		合 計	
	平均収入	前年度対比	平均収入	前年度対比	平均収入	前年度対比	平均収入	前年度対比
	円	%	円	%	円	%	円	%
兵庫県	1,601,953	99.6	1,004,466	107.8	572,451	96.6	3,178,869	101.5
奈良県	1,554,261	98.4	991,445	106.6	549,980	94.2	3,095,687	100.1
和歌山県	1,285,242	98.2	1,064,054	105.0	586,740	94.9	2,936,036	99.9
鳥取県	1,794,013	97.1	955,369	105.9	705,724	93.7	3,455,106	98.6
島根県	1,675,180	95.9	906,142	103.8	758,238	94.0	3,339,560	97.5
岡山県	1,617,115	98.2	851,647	108.8	589,797	94.6	3,058,558	100.1
広島県	1,611,424	97.5	892,173	105.5	682,671	95.8	3,186,268	99.2
山口県	1,609,235	97.0	905,730	106.7	630,411	94.6	3,145,375	99.1
平均	1,557,865	97.9	945,011	105.0	505,646	95.0	3,008,523	99.5

3月1日(木) ▶厚労省 医師ら66人、行政処分 歯科医師は医業停止4年など21人

2日(木) ▶後期高齢者医療75歳の節目健診導入を 渡辺日歯常務理事口腔ケアの必要性訴える

日本歯科医師会の渡辺三雄常務理事は1日、厚労省の社会保障審議会医療保険部会に出席し、平成20年度に実施する後期高齢者医療制度の在り方について、口腔ケアの必要性、出来高払い制度の堅持、75歳節目健診の導入を訴えた。

5日(月) ▶厚労省 広告規制大幅に緩和 検討会「ガイドライン」大筋了承

8日(木) ▶社保11月診療分 歯科金額は4.7%の減少

診療種別支払確定件数及び金額

(18年11月診療分)

診療種別	件数	対前年同月比		金額	対前年同月比		
		%	%		%	%	
総計	千件	%	%	百万円	%	%	
	70,715	103.0	100.0	849,046	98.7	100.0	
医科	計	41,687	102.1	59.0	627,362	99.0	73.9
	入院外	971	98.9	1.4	290,067	99.3	34.2
歯科	40,716	102.2	57.6	337,296	98.7	39.7	
調剤	8,586	100.0	12.1	77,721	95.3	9.2	
食事・生活療養費	20,413	106.0	28.9	126,812	102.5	14.9	
訪問看護療養費	(871)	97.3	—	15,898	77.4	1.9	
	29	96.5	0.0	1,252	113.1	0.1	

(注)総計の件数は、食事・生活療養費を除く数値である。

平成18年度 第11回 社会保険部検討委員会報告

平成19年2月3日(土) 15:00~20:30

1. 報 告

- 1) 1月新入会員 なし
- 2) 「新入会員社保研修会」小委員会 1月13日(土)
- 3) 「訪問診療・介護保険講習会」小委員会 1月13日(土), 1月18日(木)
- 4) 支払基金幹事会 1月22日(月) 14:00 酒井会長
 平成18年11月診療分
 ・前年同月対比 支払額:96.5% 件数:99.4%
 ・前 月 対 比 支払額:96.2% 件数:96.8%
 平成18年9月診療分レセプト1件当りの平均点数
 本人 1,306.0点 全国平均 1,339.5点
 家族 1,013.4点 全国平均 1,090.4点
- 5) 診療報酬等支払運営委員会 1月25日(木) 14:00 藤井副会長
- 6) 岡山地方社会保険医療協議会 1月30日(火) 13:00 伊丹常務理事
 ・新規指定医療機関 1 医療機関
- 7) 岡山県保険関係連絡協議会 2月1日(木) 14:00 小林
- 8) 社保相談窓口報告

2. 行事予定

- 1) 第12回検討委員会 3月3日(土) 15:00
- 2) 新入会員社保研修会 3月10日(土) 18:00
 対象6名全員出席予定
- 3) 審査委員・検討委員連絡協議会 3月24日(土) 19:00

3. 協 議

- 1) 「訪問診療・介護保険講習会」のプレゼンテーション
- 2) 「保険請求のヒント(チェックバイト編)」の検討
- 3) 支払基金1月審査について
- 4) 国保1月審査について

4. 社会保険部小委員会

- 1) 「訪問診療・介護保険講習会」小委員会
- 2) 「新入会員社保研修会」小委員会

本日は途中から酒井会長が臨席され、検討委員に対して「皆さんは支部から選出された委員ですから、支部の先生方に対して伝達、指導するという自覚が必要である。検討委員会に出席されて十分な議論をされるとともに、県歯と支部のパイプ役をしっかりと行って頂きたい。」と述べられた。

我々社会保険部のより一層の努力が必要と思われた。

予 告

平成19年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナー

今日のように、多種多様な情報が溢れる中で臨床医はどのような情報を選択すべきか、その見極めが大変困難です。

森 克栄先生は、東京都世田谷区において包括歯科医療を積み重ねて35年以上臨床医として診療されてきました。

秋元秀俊先生は、歯科界の情報に関して、大変ご造詣の深い医療ジャーナリストとして御活躍中です。

また会員の先生方にも包括歯科医療に関連した症例を発表していただく予定です。多数ご参加の程よろしくお願ひ申し上げます。

記

日 時 平成19年 5 月20日(日) 10:00~15:00 予定
場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール

森 克栄先生の講演

「包括歯科医療における歯内療法」

秋元秀俊氏（(有)秋編集事業所 所長）の講演

「臨床歯科医学の系譜 —森 克栄を結び目として—」

“コップの中の不満・・・とり残される歯科医療者？
患者関係から歯科の立ち位置を考える”

※詳細は5月号会報にて掲載致します。

※生涯研修カードをご持参ください。

新連載 シリーズ・オンライン化 VOL.2

今月号では [シリーズ・オンライン化] の第2報として、現在レセコン使用中の先生方にご案内します。

提言 1 レセコンを 今は買わない！ 買い替えしない！

現在ソフトや機器は全て準備中です。今買い換えても、必ず何かを追加しなければオンライン化には対応できません。

提言 2 レセコンのリースは延長を！

2000年問題の影響でレセコンのリース期間6年満了の医療機関が多いと思いますが、今は再リースや延長リースで対応してください。

提言 3 2011年までの4年間で準備を！

2011年4月の完全実施までの4年間は、現行のレセコンを使用した【紙】のレセプトでなんら問題ありません。

提言 4 早期導入は、経費の増加のデメリットのみ！

オンライン対応には、オンライン用レセコンはもとより、オンライン用ソフト・オンライン送信用ソフト・オンライン通信回線など新規導入機材が必要ですし、月額経費もリースや回線維持で増加します。できるだけゆっくりと移行したほうが経費増加のデメリットを最小限に抑えられます。

※次号では、オンライン関連の用語解説を掲載いたします。

平素は岡山県の学校歯科保健の向上と普及に関しご尽力頂いております。学校歯科医また協力医の先生方には厚く御礼申し上げます。

昨今の学童・生徒を取り巻く社会環境や家庭環境は刻々と変化し、学校歯科検診の内容も子供たちの口腔環境の著しい改善等によって検出基準の見直しも行われており、「CO・GO」の取り扱いや事後措置などについても新しい対応が望まれております。また、日本学校歯科医会では、今日の社会に即した学校歯科医の認定制度を視野に入れ、学校歯科医の資質の向上を図る具体的な研修システムや研修内容の検討を行ない、日本学校歯科医会認定基礎研修会の開催を全国規模で予定しております。県歯では学童ならびに生徒の健康維持・増進に責任をもつ立場にある学校歯科医は学校歯科保健を推し進めるに必須の事項の研修に積極的に参画して頂きたいという願いより、下記のとおり「学校歯科医のための研修会」を企画いたしました。学校歯科医の先生はもとより多くの会員の先生のご参加をお願い申し上げます。

平成19年度 学校歯科医のための研修会（開催予告）

日 時	平成19年 4月22日(日) 10:00～12:00
場 所	岡山県歯科医師会館 5階 大ホール
対 象	会員
講 演	演題「未定」 内容「学校歯科医の活動指針（改訂版）」の解説 (平成19年 4月 日本学校歯科医会より発刊予定) 講師(社)日本学校歯科医会 常務理事 柘植 紳平
主 催	(社)岡山県歯科医師会 共 催 (社)日本学校歯科医会

平成19年度 事業場歯科健康診断について

本年度も下記要項により歯科健康診断実施の依頼がございましたので健診協力医療機関の先生方はご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<ホンダ健康保険組合>

健診実施期間	平成19年 4月1日～平成20年 2月29日
対象者	被保険者の希望者
対象人数	150名
受診者持参	歯科健康診断票、アンケート票、歯ブラシ（希望者のみ）
健康保険証の提示	あ り
窓口一部負担金	な し

医療管理3年計画“桃太郎プラン” 2007講演会開催さる



医療管理部が全力を挙げ「～考え・実践しよう！ 患者満足と医院経営業績の向上～」に取り組む標記講演会が、2月24日(土)県歯会館大ホールにて開催された。酒井会長挨拶の後、高津 茂樹先生（前日本歯科医師会常務理事 日本歯科医療管理学会会長）が「医療管理3年計画“桃太郎プラン”に期待すること」、そして次に永山 正人先生（日本歯科医療管理学会副会長）が「これからの歯科医院経営はどうあるべきかー経営理論から学ぶことー」と題して熱く語っていただいた。

【医療管理3年計画“桃太郎プラン”に期待すること 高津 茂樹先生】

会員一人一人が自己責任のもと、自助・自立できるように講師の先生方や県歯が支援し、その結果として県民に良質な歯科医療が提供されることが桃太郎プランの使命である。

また、医院経営においては

1. 社会とより良い関係を保つ。
2. 規模と機能に応じた経営モデルを考える。
3. 地域住民に分かりやすく歯科医院の機能を伝える。

以上の3つの意識が重要である。



【これからの歯科医院経営はどうあるべきかー経営理論から学ぶことー 永山 正人先生】

医療費抑制政策と供給（歯科医師数）過剰により、今後の歯科医院経営環境はさらに悪化することは明白であり、従来通りの経営感覚では、この厳しい環境を到底乗り切れない。

増患、増収のためには、デンタル・マーケティングが必要であり、患者の知りたい情報の発信（ホームページや自院パンフレット、インフォームド・コンセント）、医療の質の向上（痛くない、長持ちする、回数が少ない）、他院との違いをアピールできるコア・コンピタンス（インプラント、ホワイトニング、無口蓋や磁石使用義歯、移植・再植等）の修得が鍵になる。また、会計・税務にも精通しておかねばならない。

保険診療においては、いわゆる不採算部門への効率よい取り組み、自費診療では如何にそれを患者に満足して選択してもらえかが不可欠である。

これからの発展が見込める管理者の行動モデルとして、チーム医療を意識した経営が大切である。すなわち、従業員の育成と信頼蓄積から高い達成基準へ向けて協働させ、外部とのネットワークを有効に利用出来るチームプレー型の管理者への行動変容の必要である。

プランの名付け親でもある高津先生には総論、医院経営に精通した永山先生には具体的な方法論と将来ビジョンを語って戴いた。休憩なしでの2時間半に亘る両講師の講演であったが、詳細な岡山県のデータから、県歯会員の経営と意識を分析し、時間の経過を感じさせない豊富な内容であった。110名を越す聴講の会員もそう感じたのではないか。

次に我々会員が求められるのは“行動変容”である。茹でガエルになる前にぬるま湯から出なければ、明日の希望は見えてこない。

(本郷 弘, 谷 俊彦)



厚生部

共済事業部会

入院共済金の申請を5月31日までに

厚生部共済事業部会

その1

平成18年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）中に、医療施設へ入院された方は、本年5月31日までに本会へ入院共済金の給付をご申請くださるようお願い致します。入院初日より5日間は免責期間（1入院ごと）になります。期日を過ぎますとお支払いできない規定になっていますのでご注意ください。

平成19年3月から4月に亘って入院の場合は、3月31日までの入院について申請してください。

ご不明の点は遠慮なく事務局までお問い合わせください。

その2

平成19年4月1日より入院共済金の申請締め切り日を毎月末とし、可及的速やかに入院共済金の給付ができるよう事務処理を行います。

退院後、早期に入院共済金給付の申請をして頂きますようお願い致します。

蒜山トレッキング&ジンギスカンパーティー

初夏の高原を爽やかな風に吹かれながら歩いてみませんか？

見渡す限りの大自然、360度の大パノラマ、山野草を愛でながら5Kmのトレッキングの後は豪華高級ラム肉と黒毛和牛のジンギスカンパーティー。

当日は蒜山シャクナゲ祭りの最終日で、様々な行事にも参加できます。

又、パーティー会場内でも盛りだくさんのイベント、ゲーム、お土産を予定しています。

会員、ご家族、従業員お誘いの上、多数のご参加をお待ちしております。



日 時 平成19年 5月27日(日)

場 所 蒜山高原センター及びその周辺

参加費 会員、家族、従業員、従業員家族2,000円 6歳以下無料

送 迎 貸切バスを運行いたします。マイカーによる現地集合も可

バス代 1,000円 6歳以下無料

バス運行 児島駅南側(8:30) → 県歯科医師会館前(9:00) → 蒜山(10:30)

申し込み 付録のFAXシートにて県歯事務局(FAX 086-224-8561)まで

FAXシートが不足の場合はコピーしてお申し込み下さい。

締め切り 4月27日(金)必着

参加者の方には後日詳しい案内を送ります。

トレッキングについては少雨決行、当日はトレッキングできる服装でお越し下さい。

* ゴールデンウィーク休館のお知らせ *

休館日 5月3日(木)～5月6日(日)

例年の通り、上記期間の間、本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますがご了承下さいますようお願い致します。

異彩 この人

木浦 正夫先生 (真庭支部)

真庭支部からは、木浦正夫先生をご紹介します。

多くの趣味を究めておられる先生に、今回は「写真撮影」について執筆して頂きました。

休日には真庭に遊びに来てください。大自然の中でカメラを手にした先生に会えるかもしれません。

(モニター 吉田伸生)

「おじいちゃんは、カメラマン」



スタイルは一流カメラマン？

「うちのおじいちゃんは、カメラマンです。時々歯医者をしています」小学校一年の孫が書いた作文の一節である。一瞬驚いたがその後の家内の反応はご想像にお任せしましょう。小さな子供にはきっとそのように見えたのでしょう。休日のほとんどが撮影日で、時には早朝、夜間と家を開けることが多く、しかも生活の一部になっているのだからそう思われても仕方ないとあきらめている。

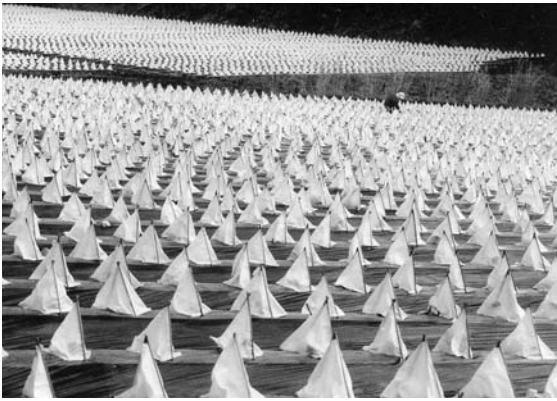
学生のころ一枚の写真が毎日新聞で大賞となった事がきっかけで、写真撮影に熱中するようになった。中古のカメラを片手に暇を見つけては撮影に出かけ、雑誌のコンテストに片端から応募していたが、なかなか成果は出なかった。卒業して先輩の歯科医院に勤めることになって、もらった給料と最初のボーナスをはたいて当時最高級とされていたライカM3を手に入れた。いいカメラで写せばきっといい写真が撮れると思ったのは大きな間違いで、機械倒れという言葉どおり一向に作品として芽が出ないままカメラは部屋の片隅に追いやられた。

◎独自の作品に仕上げる

開業医の父の後を継ぐため帰郷して数年経った頃、地元（旧久世町）の記念誌を作ることになり掲載する写真を依頼され、町内の風景や伝統行事、文化財など多くの撮影を手がけた。もともと好きな道でもあって久しぶりにシャッターの感触を楽



よく写真談義をした、故 植田正治氏と娘さんと私



苦勞作品の一部「白い三角帽子の丘」

しみ、出来上がりを見て感動した。それ以来再びカメラを手に撮影を続けることになり、35ミリカメラは一眼レフに代わり、大判、中判カメラも加わって今では手にしたカメラが20台を越えている。本格的に写真を撮るようになってから親交があった故植田正治氏とはよく写真談議をさせてもらった。モチーフや技術的なことなどを教わった氏の影響もあって、私の作品は頭に描いた情景を作品に仕上げるという独特のスタイルになった。最初に作品をイメージして撮影場所を探す、その後季節を選定し、撮影する時間帯と天候による光を吟味してすべての条件がそろって初めて撮影する。そのためにはひとつの作品を仕上げるのに何年もかかってしまうこともある。しかし苦勞して出来上がった作品が認められて受賞した時の感動は人一倍である。ものにするまで何日も、何年も同じところに通っていると、その土地の人ともすっかり顔なじみになってしまい、食事に誘われたり、嫁の世話を頼まれたりすることもしばしばである。

◎自然大好き人間

自然が大好きで野の花や、野鳥などと触れ合っている。毎年仲間と一緒に「蒜山の花」という写真展をやっているが、四季を通して蒜山の高原や山を歩き回ることによって健康をもらっている。1990年代に木製電柱がコンクリート電柱に変えられるという変換期があって、木製電柱で繁殖していたブッポウソウという鳥が激減した。遠くインドネシアなどからはるばる渡ってくる貴重な鳥であって、電柱を残してもらうため地元の人たちと奔走し、たった一本だけではあるが電力会社の粋な計らいで残すことができ、絶滅危惧種であるブッポウソウがその電柱を使って毎年繁殖を続けている。そんな経緯をまとめた組写真が山陽新聞社に認められ、その年の年度賞に輝いたことでますます自然と付き合うようになった。里山と自然の美しさを写真で発表したことで中国近畿森林局長賞を頂いた。また写真を撮るために行った野鳥の生態や生活記録の調査が認められて日本鳥類保護連盟から褒状を頂いた。観光地の紹介に一役買ったと中部日本新聞社から表彰された。写真を撮っていると思いがけない喜びもあるものだ。田舎に住んでいると自然の美しさや、自然の不思議、自然の力などなど被写体には事欠かない。県北の冬は美しくすばらしい景観だと思う。真っ白い雪が何もかも埋め尽くし白一色の世界は何者にも変えがたい。

山々には春の彩り、夏の緑、真っ赤に染まる秋がある。四季折々の変化を楽しみながら撮影をしていると毎日の仕事の忙しさやわずらわしさに翻弄されて、たま一方のストレスもどこかへ飛んでいって



毎年岡山で開催している「蒜山の花写真展」

しまうように思う。

自然と親しむことで野草や野鳥の保護につながればと考え写真集も出版した。美しい風景や人々の生業を写真にして見てもらうことで、大げさではあるが地球環境を守れるのではないかと考えている。

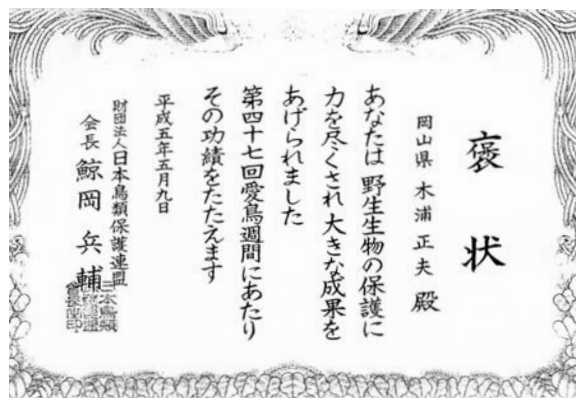
◎趣味悠々と暮らしたい

いい作品が出来上がって認められた時、撮影の時の苦労は大きな喜びに変わる。苦労が大きければ大きいほど喜びは大きい。何か人生の縮図のようである。そうこうしているうちにたまりに溜まったフィルムが山のようになり、昨年物置を改造して一部屋作ったがあっという間に足の踏み場もなくなった。診療で疲れた夜、棚に並んだカメラとフィルムを見ているだけで心が落ち着く。撮影に出かけるときは家のものが寝ている時間に出かけるよう気を遣い、たまたまコンテストでもらう地酒や果物などの特産品でご機嫌をとっているしだいである。

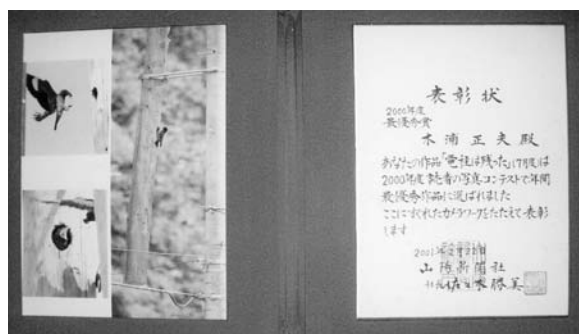
人から写真バカといわれ、子供からは頼られず、孫からは時々歯医者をする人と見られ、妻からはあきらめられ、たとえ孤独になろうとも。わが信念は曲げられない。後2年もすると古希を迎える。年々仕事量は減って行くが趣味のほうは増量中であって本業と趣味のウエイトがバランスを崩し始めている



干柿の風景を撮影中の私
何とかの高上り？



徹底した観察の後で撮影するため
こんな余禄にありつく事がある



大変な荣誉のある賞をいただいた

現在、歳とともに視力も弱ってきたようで、最近ではオートフォーカスのカメラを買い求め、カメラ任せの作品も手がけている。残されたお釣りの人生、成り行き任せのオートフォーカス人生で趣味悠々と暮らしたい。ある政治家の言を借りて言えば「美しい国、日本」を後世に伝え残して行きたいと思って日夜写真撮影に現を抜かしている自分である。

心やさしき猛犬

御津支部 土肥 範勝

はじめまして。4月号でこのリレー随筆を見る頃には私は花粉症で大変ことになっていると思います。突然ですが、うちの家族はみんな犬好きで私が生まれてからずっと我が家には犬がいます。現在はマルチーズと雑種（マルチーズとプードルの雑種：写真）の室内犬2匹が家族の一員として生活しています。今回はその2匹の前に飼っていた猛犬のエピソードです。彼は13年生きていたのですが柴犬とブルドックが混ざった雑種で名前は「ロッキー」といいます。ロッキーは私が中学2年生の時に3兄弟の次男として近所のごく普通の家に生まれました。一般的には中型犬に分類されると思うのですが、すごい怪力で最終的には大型犬用？の重いクサリで繋いで飼っていました。全



盛期ではコンクリートのブロックを5つくらい平気で引きずって唾液を飛ばしながら後を追いかけてきていました。生まれながらにしてきわめて粗暴な性格で3兄弟で天寿を全うしたのはロッキーだけで、他の兄弟は人に著しい害を与えたので保健所という血統です。この犬もえさをあげていた妹の手を噛んだり、近所のおじさんに襲い掛かったり若い時は本当にダメなチンピラ犬でした。実は幼少時のトラウマでホースから出る水が怖いというかわいいところもあるのですが・・・。

そのロッキーが10歳くらいの時、まだまだ元気で何者も寄せ付けないオーラを出していた頃ですが近所の野良猫がロッキーのえさを食べに犬小屋の近くに寄ってきました。その時は目の前で大惨事が起こると思いながらそっと様子を見ていたのですが、驚いたことに何事も無いように仲良く同じえさを食べ始めたのでした。この時はなんともいえない不思議な感覚に襲われ、困惑したことを今でも鮮明に覚えています。今飼っている小さな室内犬なら想像もつきますがあの猛犬がという感じでした。当然言葉が伝わることも無いでしょうからどのようにコミュニケーションをとったのか分かりませんが、その後も野良猫は頻繁に現れロッキーと仲良くしていました。

私はちょうど2年前の4月に実家がある岡山市御津で開院したのですが、その工事中に敷地の片隅に埋めていたロッキーの骨が出てきました。歯は一本の欠損も無くそれはまさに野獣のものでした。私には対しては決して吠えることも無かった忠犬ロッキー。がけっぶち犬のニュースを見て当時の事を思い出したので今回は書かせていただきました。

次回は佐伯正則先生（倉敷支部）をご紹介します。



訃

報

故 万袋 泰寛 先生

享年56才（平成19年2月10日ご逝去）

（ご自宅）玉野市八浜町八浜867

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

2月末日現在 正会員数1,044名

◎番号の変更

五十嵐克志 正会員 P56 笠岡支部

[新] FAX (0865) 62-2248

◎名称・住所の変更および訂正

松尾 学 正会員 P20 岡山支部

[新] 医療法人 松友会 松尾歯科医院

淳風会大供診療所 特別会員 P68 岡山支部

[新] 〒700-0913 岡山市大供2丁目3-1

淳風会大供クリニック

◎退会

逸見美登里 準会員 P67 倉敷支部

◎死亡

万袋 泰寛 正会員 P20 岡山支部

(P = 会員名簿のページ)

岡山県支払基金から

平成19年度診療(調剤)報酬請求書等の
休日等における受付について(お知らせ)

診療(調剤)報酬請求書等の提出日につきましては、請求省令により毎月10日までに提出していただくこととなっております。

このことから、平成19年度において10日が土曜日、日曜日にあたる月につきましては、下表のとおり診療(調剤)報酬請求書等を受け付けいたします。

なお、受付日には相談席を設けておりますので、請求事務上の相談にご活用ください。

月	日	8日	9日	10日
19年	4月	(日) 閉所		
	5月			
	6月		(土) 閉所	(日) 閉所
	7月	(日) 閉所		
	8月			
	9月	(土) 閉所	(日) 閉所	
	10月	(月) 閉所		
	11月			(土) 閉所
	12月	(土) 閉所	(日) 閉所	
20年	1月			
	2月		(土) 閉所	(日) 閉所
	3月	(土) 閉所	(日) 閉所	

※ 空欄月日は、基金の平常業務(午前9時～午後5時)で受け付けいたします。

資格関係誤りレセプト発生防止にご協力ください

平素、支払基金の業務運営に格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、資格関係誤りレセプトの発生防止につきましては、日頃からお願いしているところであります。

この種の誤りレセプトは、支払基金の業務処理過程では発見が困難であり、保険者及び保険医療機関並びに当基金にとりましても多大な労力を費やしているところであります。

つきましては、下記のことにご留意いただき資格関係誤りレセプトの減少に特段のご協力をお願いいたします。

記

- 1 診療の都度、保険証(カード)などの提示を求め資格の確認を行ってください。
- 2 保険者番号・記号番号等レセプトへ記載(入力)するに当たっては、記載(入力)誤りがいかに十分確認してください。

事務局だより

4月の収納金

1. 本会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保1月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

(2) 平成19年度本会会費第1期分 35,000円

(3) 歯科医師賠償責任保険料 1医療機関につき 2,000円

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成18年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金（5月分）

2月 会の動き

1日	理事会 編集委員会 保険医療関係機関連絡会議		本会学院運営協議会
2日	健やか親子21おかやま大会（岡山県小児保健協会第50回講演会） 検死	7日	日歯予算決算特別委員会 医療管理部委員会 医療管理部正・副委員長会
3日	社会保険部検討委員会 社会保険部小委員会	8日	理事会 編集委員会 百周年記念事業 来賓への挨拶出向
4日	平成18年度中国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同協議会 文化事業部会レクリエーション「ファミリースキーツアー」	9日	平成18年度日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合会評議員会 福祉共済会理事会 総務部調査事業部会 検死
5日	本会学院職員会議 百周年記念事業小委員会 総務部調査事業部会小委員会	13日	本会学院一般二次試験願書受付（～3/5） 百周年記念事業実行委員会顧問会議
6日	「岡山県在宅ケア推進事業」における訪問介護推進協議会 第53回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会 平成20年度からの特定健診・特定保健指導に係る研修会	14日	日学歯理事会 厚生部文化事業部会委員会 学術部正・副委員長会
		15日	理事会 編集委員会 岡山県介護保険関連団体協議会第2回連絡会議

- | | |
|--|---|
| 岡山県へき地医療支援会議
「岡山県障害福祉計画」策定にあたっての意見聴取
岡山大学保存学吉山教授と面会 | 22日 中規模歯科医師会連合会
学術部・副委員長会 |
| 16日 歯科医師国民年金基金理事会・代議員会 | 23日 日学歯予算決算特別委員会
都道府県歯科医師会会長会議
岡山県国民健康保険在宅医療等推進支援委員会 |
| 17日 支部・本会連絡協議会 | 24日 予算・決算特別委員会
監事会
医療管理部講演会「桃太郎プラン2007」
医療管理3年計画打合会 |
| 19日 チェックバイト・ゴシックアーチ研修会打合せ会
中四国矯正歯科学会と面会
百周年記念事業小委員会
本会学院規則・規程集改定委員会 | 26日 支払基金幹事会 |
| 20日 編集委員会
本会学院運営協議会
国保連合会理事会
山陽放送と面会 | 27日 岡山地方社会保険医療協議会
厚生部共済事業部会監査委員会
厚生部共済事業部会委員会
百周年記念誌・沿革誌（史）委員会 |
| 21日 日学歯加盟団体長会議
日学歯理事会
百周年記念式典・祝賀会委員会 | 28日 検死
医事処理小委員会
百周年記念事業小委員会 |

4 月 ・ 5 月 本会の予定

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| 4月 1日 本会学院第50回入学式 | 5月 1日 編集委員会 |
| 2日 岡山歯科技工専門学院第34回入学式
編集委員会 | 3日 理事会 |
| 5日 理事会 | 10日 理事会 |
| 7日 笠岡歯科技工専門学校第42回入学式 | 12日 三地区野球大会前夜祭 |
| 10日 編集委員会 | 13日 三地区野球大会 |
| 12日 理事会 | 15日 編集委員会 |
| 17日 編集委員会 | 17日 理事会 |
| 19日 理事会
編集委員会 | 19日 平成19年度中国地区歯科医師会連合会
第1回役員連絡協議会 |
| 21日 日本法歯科医学会設立記念大会 | 22日 編集委員会 |
| 26日 理事会 | 24日 理事会
編集委員会 |
| | 31日 理事会 |

4月・5月 支部の予定

4月2日	岡山歯科技工専門学校第34回入学式	25日	津山支部理事会
5日	津山支部定例会	26日	小田支部勉強会
7日	笠岡歯科技工専門学校入学式		
9日	新見支部理事会	5月8日	岡山支部第3回理事会
10日	岡山支部第1回理事会		新見支部理事会
11日	玉野支部理事会	9日	玉野支部理事会
	真庭支部理事会	10日	津山支部定例会
12日	玉島支部役員会		玉島支部役員会
14日	高梁支部支部旅行	17日	勝・英支部定例会
19日	真庭支部支部会・総会	19日	玉野支部総会
21日	御津支部春季総会	22日	岡山支部第4回理事会
24日	岡山支部第2回理事会	23日	津山支部理事会

* はこちら編集室 *

中 村 慶男 「雑 感」

昨年、日歯の先生と懇談した時に「レセプトオンライン化は省令にすぎず、法律でないのだから皆で反対すれば阻止できる」と聞いていた。ところが益々現実味を帯びて、前倒しまで突きつけられる有様である。やはり今までの流れから、反対すればどんな仕打ちが待っているかわからないという恐怖観念が根底にあるのかもしれない。レセプトオンライン化、混合診療、医療費削減などで、画一化した保険診療を目指す政府の方針は今後も続いていくのであろう。

国民皆保険の崩壊を阻止するためには世論を味方につける必要があり、今後の日歯や県歯の対内、対外政策に期待するものは大きい。

谷 本 哲也 「山 歩 き」

山歩きを始めて約1年になります。きっかけは健康のため、また家族とのスキンシップのために…と言えば聞こえはいいのですが、実際はひまつぶしと歩いた後の1杯が楽しみのわがままな山歩き。それゆえ息を切らしながら子供たちについて行くのが精一杯。本当に健康のための運動に繋がっているのかは定かではありません。ですが、歩くことによって自然と触れ合え、季節を肌で感じることができ、久しぶりに妙な感動を味わいました。今年は暖冬の影響で例年より草木の芽ぶきが早いようです。ますます出かけやすい季節になります。たまには土の上を歩いてみてはいかがでしょうか。

損害保険・生命保険の総合コンサルタント

ニーズ細分型自動車保険

ONE-do

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品（損保ジャパン）

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険
- ・自動車保険（ONE-do）・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般
- *自動車保険・火災保険につきましては、診療報酬から引き去りの集団扱制度をご利用いただけます。



生命保険主力商品（損保ジャパンひまわり生命）

- ・医療保険（終身保障型 ワハハ・ワハハ21）
 - ・がん保険・終身保険・遡増定期保険（医療法人向け）
- 詳細は、ご連絡いただけましたら説明させていただきます。

株式会社安田火災岡山代理店

大正8年創業 代表取締役 江見昌造、専務取締役 木口昌則
事務所 〒700-0913 岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階
TEL (086) 231-2840 (代表) FAX (086) 231-2890
E-mail office@y-oag.com

タマキ



なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
着実に年輪を刻みながら生きています。
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
そこに偉大な生命の本質があるようです。

タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
さらなる歴史を刻んでおります。

御得意様に御満足頂くことがタマキの最大の願いです

株式会社 **玉井** 歯科商店

- | | | | |
|------------------|--------------------------------|----------------|---------------------------------|
| ●〒790-0011 松山店 | 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619 | ●〒734-0014 広島店 | 広島市南区宇品西3-1-14
☎082(251)1911 |
| ●〒760-0073 高松店 | 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491 | ●〒720-0805 福山店 | 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867 |
| ●〒745-0071 徳山店 | 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400 | ●〒700-0925 岡山店 | 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429 |
| ●〒751-0875 下関店 | 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330 | ●〒690-0044 松江店 | 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916 |
| ●〒683-0065 米子駐在所 | 米子市万能町89
☎0859(23)3108 | | |

日立特約店



東和ハイシステム株式会社

TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

本社◎岡山市野田 3-12-33

代表電話 086-243-3003

FAX 086-243-6838

ホームページ

<http://www.towa-hi-sys.co.jp/>

E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

親しまれ、愛され、信頼されて 日立とともに21世紀を躍進!

電子カルテシステムの研究開発一筋
お客様の**満足**が**私たちの喜び**

私たちは、

Best Solution Partner

○地域密着の完璧なサポート体制

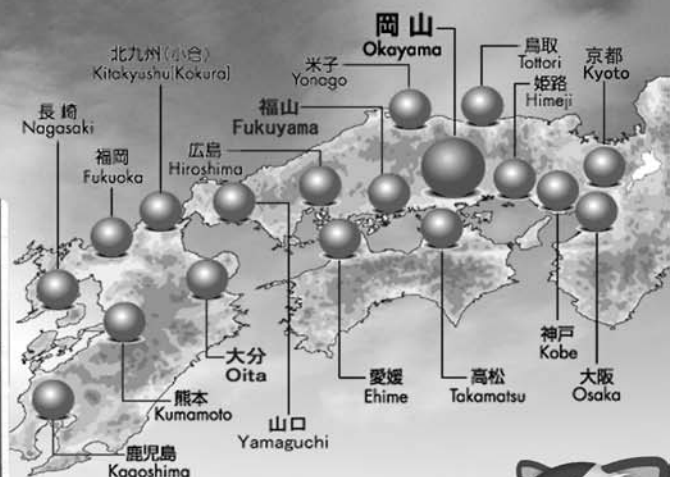
サポートなくして販売なし、地域密着の「即行く、即やる」のサポート体制。特に電子カルテは即対応が絶対必要。

○全国で初めての互助会(HMG)

ユーザーの先生方が任意で設立された互助会組織です。少しでも安く、経費のかからない方法で電子カルテシステムを使っていくことを目的として設立されました。他社のように年額10万前後の保守料は当社には必要ありません。会の運営は先生方が行い、当社が事務局です。

○ご要望を、ソフト開発に活かす製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から販売・サポートまで一括で手がけ、使い勝手のよさを追求し、進化を続ける企業、それが当社です。



信頼の精神でお客様をサポート

地域密着の「即行く、即やる」
信頼のサポート体制



平成19年4月1日発行(毎月回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

4月号

通巻第七三号

定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市石関町一―五(購読料は年会
費に含まれる)

